

火災損害申告書 2

令和 年 月 日

消防署長様

申告者 住所
職業
氏名
電話 () -

火災番号 ※令和 年 号	
受付年月日 ※令和 . .	取扱印

火災の損害を次のとおり申告します。

り 災 日 時	令和 年 月 日 時 分 ころ				
り 災 場 所					
り 災 物 件 と 申告者との関係	占 有 者 管 理 者 所 有 者				
り 災 物 件 (車 両 ・ 船 舶 ・ 航 空 機 ・ 林 野) 詳 細					
運 転 者 、 船 長 ・ 機 長 氏 名	(才)	車 両 ・ 船 舶 ・ 航 空 機 の 名 称 ・ 年 式	(cc・ton)		
車 両 ・ 船 舶 ・ 航 空 機 の 種 別 等		車 両 番 号			
購 入 (建 造) 年 月		国 籍			
購 入 (建 造) 金 額	千 円	林 野 焼 損 面 積	アール		
物 件 (本 体) 焼 損 箇 所 焼 損 状 況					
り 災 の 程 度	物 件 名	数 量	り 災 の 区 分	損 害 見 積 額	※ 摘 要
	物 件 本 体		焼 き ・ 消 火 ・ 爆 発 ・ そ の 他		
	積 荷		焼 き ・ 消 火 ・ 爆 発 ・ そ の 他		
	積 荷		焼 き ・ 消 火 ・ 爆 発 ・ そ の 他		
火 災 保 険	対 象 区 分	契 約 会 社 名	契 約 年 月	契 約 保 険 金 額	
	物 件 本 体				
	積 荷				
摘 要					

(注意) 記入に際しては、裏面の注意事項、記入要領を必ずお読みください。

注意事項

- 1 この申告書は、火災による被害財産調査のため消防法第34条に基づいて提出を求めめるものです。
- 2 ※欄は記入しないで下さい。
- 3 この申告書は、り災のあった日から7日以内に提出してください。
- 4 虚偽の申告をされたときは、消防法の規定によりで罰則を受けることがあります。

記入要領

- 1 申告者の職業は、具体的に記入してください。
(例) 自動車セールスマン、土木作業員、薬局経営、沿岸荷役業、
小学校教諭、船舶貸渡業
- 2 車両・船舶・航空機の名称・年式欄の記入は、例にならってください。
(例) マツダファミリア・平成5年式 1500cc
ひろしま丸 3,000トン
- 3 車両・船舶・航空機の種別等欄の記入は、例にならってください。
(例) 普通乗用車・自動二輪車・貨物船、はしけ、旅客機
- 4 車両番号は、ナンバープレートの表示をそのまま記入してください。
- 5 物体(本体)焼損箇所・焼損状況欄は、申告者が焼損状況を確認した範囲で詳しく記入してください。
- 6 り災の区分欄で、焼き・消火・爆発・その他の意味は次のとおりです。
「焼き」 -----燃えたもの、熱で壊れたもの、煙で汚れたもの。
「消火」 -----消火の水で濡れたもの、消火のために壊れたもの。
「爆発」 -----爆発により壊れたもの。
「その他」 -----搬出又は避難の際に壊れたもの。
- 7 その他不明な点がありましたら
()消防署()電話(-)担当()
へお問い合わせください。